

第1回富士見市男女共同参画社会確立協議会会議録

- 日 時 平成24年6月28日（木）10:00～12:00
- 場 所 市長公室
- 出席者 〈委員〉横田会長、吉川副会長、長ヶ原委員、奥住委員
松尾委員、神保委員、岡本委員、加光委員、金子委員
長谷川委員 高橋委員（12名中12名出席）
〈専門委員〉瀬山専門委員
〈事務局〉大森、谷口、小林
※傍聴人なし
- 開 会 横田会長
- 職員紹介 谷口、小林
- 委員紹介 長谷川委員 高橋委員（新年度人事異動により委員に変更があったため）
- 報 告 ・男女共同参画週間について
中央図書館と共催で図書館所蔵の男女共同参画関係の図書を集めた「男女共同参画」コーナーとして中央図書館内にテーマ展示をしている。6月23日～29日の「男女共同参画週間」に合わせて、6月末まで展示・貸し出しを行っている。
- 協 議 (1) 今年度のスケジュールについて
確立協議会は、今年度全3回を予定しており、中心課題は第3次プランの進捗状況確認と年次報告書の検討である。
- (2) 各課の平成23年度進捗状況について
平成23年度各課進捗状況を基本目標ごとに報告した。
今年度は基本目標1と2の次に基本目標3の【主要課題7】の順に協議した。
- ◇全体的な意見
- ・講演会等は講師の名前や会場、日程などの記載項目を定めて統一すべきである。
 - ・講演会やセミナー等は引き続き働いている方へ配慮した日程にすべきである。
 - ・市民と協働して行った行事などについては、明確に記載すべきである。
 - ・指標評価の基準を明確に定めるべきである。

- ・ 基本施策と回答が一致しないものがある。
- ・ 前年度に各課が以前と比べ、工夫した点を書くべきである。

◇ プランナンバーごとの意見

ナンバー 1

- 委員) 意識の啓発という意味ではセミナー等が役に立っている。
- 委員) 必ずしも男女共同参画にぴったりと当てはまるものでなくても良いのではないか。
- 委員) ふじみ野交流センターにおける東日本大震災応援プロジェクト単独で行ったものなのか。
- 事務局) 確認して次回会議にて報告する。

ナンバー 2

- 委員) 推進会議でのセミナー等については、市民委員それぞれが意見を出し合い、内容等を検討している点で、評価を5とすることができるのではないか。

ナンバー 4

- 委員) ホームページが見にくく、必要な情報が思うとおりに収集できない。今現在の動きが把握できない。今後はいっぼいっぼの由来などをホームページに記載してはどうか。
- 事務局) いっぼいっぼが隔月掲載となったことから、ホームページをより活用していく必要がある。広報課と協議したうえでホームページを見やすくするようにしたい。

ナンバー 5・7

- 専門員) 周知については、プランの浸透のためにも関心が薄い人にこそすべきものである。成人式で男女共同参画に関するパンフレットを配るなどの県や他市町村の例を参考に、若い世代が集まる場所で配布するなど工夫をしてみてもどうか。

ナンバー 8

- 委員) 市民意識調査についてはどうするのか
- 事務局) 市民意識調査については費用等の問題があるため課単独では行わず、政策企画課の意識調査の中に男女共同参画に関する項目を入れてもらう予定である。

ナンバー 9・11・13

- 委員) 諸表簿と書かれているが、どんなものを指しているのかがわかりにくい。ふれあい会などと書いてあるが、これについても内容や対象者が一見しただけではわかりにくいいため、わかりやすく書くことが必要ではないか。

委員) 健康診断等の名簿は、男女混合名簿では実施できない。課題というよりは実態である。

ナンバー 14

委員) プランの中には子育て支援センターや保育園などの取り組みは記載されていない。

事務局) 3次プランでは担当課が定められており、それ以外の取り組みについては記載をしていない。

委員) 子どもが多くいる場所の安心・安全についてより検討して欲しい。おもちゃの管理や用具等の使いやすさを改善すべき。公民館ごとの設備差もあるのではないかな。

委員) 講演会などの保育に関してはどうか。

委員) 保育に関しては引き続き用意すべき。子育て世代が参加しやすくなるのではないかな。

委員) 育児そのものためのサークル活動だと、3次プランの項目とは目的などと一致しないのではないかな。

専門員) 3次プランの趣旨が上手く伝わっていないのではないかな。

ナンバー 15

専門員) メディア・リテラシーについては、セミナーの中で扱ったとして記載しても良いのではないかな。

事務局) セミナーではメディア・リテラシーに関する話題や説明が無かったと判断したため、今回は入れなかったが、再度セミナーの内容がメディア・リテラシーにあたるかといえるかどうか検討したい。

ナンバー 16・90

専門員) 16に関しては市民向けのセミナーである。

委員) ナンバー90の安心安全課と共同で、防災に関わった人をセミナー等に講師として呼ぶなどして施策に盛り込むようにすべきではないかな。

ナンバー 17

委員) 市民人材バンクの有効活用とあるが、どのように活用しているのか。

委員) 有用な人材を公募に推薦するなど、人材バンクの有効活用等については、生涯学習課と協議する必要があるのではないかな。

委員) 人材バンクの中の女性を男女共同参画のリーダーとして育成できないのか。

委員) 人材バンクでは人材の登用はできるが、人材の育成となると難しい。

専門員) 県のアドバイザー研修などを上手く利用して、積極的に女性のリーダーを育成していくことが必要である。また、男女どちらにも比率が偏らないよう、メンバーを構成すべきではないかな。

ナンバー 18

専門員) 女性が0%の審議会があるならば、逆にその情報を年次報告に盛り込み、課題として記載すべきではないか。

ナンバー 26

委員) 男女共同参画に関する全国会議へは参加しているのか。

事務局) 予算等の問題で、数年前から地方出張は行っていないのが現状である。

ナンバー 93

委員) NPOの動き方については難しい部分がある。

委員) 地域福祉の中にネットワークがあるのではないかと。民生委員などが見守りをしているが、守秘義務などにより内容を明らかにできないものも多くある。

専門員) 回答の中でパーセントだけが表示されているものがあるが、具体的な取り組みの内容を書くべきではないか。

この後、各委員から全体をふまえての感想、意見を伺った。これらの意見を事務局が各担当課に伝え、今後に生かしていくことでも了承された。

(3) 平成23年度年次報告書(案)について

事務局より説明。この体裁で各課進捗状況をまとめ、次回会議で最終確認をすることでも了承された。

○次回会議 平成24年8月31日(金) 午前10:00~
(会場:市長公室)

○資料

- ・次第
- ・平成24年度 男女共同参画社会確立協議会スケジュール
- ・評価指標一覧
- ・平成23年度「富士見市男女共同参画プラン(第3次)」実施状況
- ・平成23年度男女共同参画の推進に関する年次報告書(案)

○閉会 吉川副会長